

第6学年総合的な学習の時間 学習指導案

探究テーマ 自分の将来を見つめよう

単元名 身近な人はどんな仕事をしているだろう

単元のねらい

- ・身近な人がどんな仕事でどのように働いているのかをインタビューすることを通して、働くことの楽しさ・大変さに気付いたり、働くことの意味を考えたりすることができる。
- ・調べて分かったことや考えたことをまとめ、仲間と発表し合うことを通して、働くことや他の職業への興味・関心を高めることができる。

<単元指導計画>

単元	探究過程	時	人権教育付けたい力 見つけ直す視点	主な学習活動	評価	
単元を貫く課題 働くことの意義を考えよう	課題設定	1	認識力(確かな根拠に基づく科学的思考) 【自己中心性】	1 職業3ヒントクイズを通して6年生の総合学習の内容に気付く。 2 知っている職業を交流する。 わたしたちは何のために働くのだろう 3 働くことの意味を考え、交流する。	職業について興味をもち、働くことの意味を考えている。	
	課題設定	2	認識力(確かな根拠に基づく科学的思考) 【憶測・偏見】	1 小学生に人気の職業を予想して交流する。 職業ランキングの資料を読み取り、親と小学生の願いを共通点と相違点を読み取ろう 2 小学校入学時の親が望む子供の将来の職業と小学1年生と6年生の望む将来の職業のランキングを読み取り、気づいたことや考えたことを交流する。 3 さらに知りたいことや調べたいことを交流する。	3つのランキング表から共通点や相違点を見つけたり、希望する職業の変化を読み取ったりしている。	
	情報収集	3	認識力(確かな根拠に基づく科学的思考) 【憶測・偏見】	1 前時の学習を振り返り、家の人に聞きたいことを確かめる。 インタビューの内容を考え、練習しよう 2 インタビューの仕方を考えて練習する。 3 インタビューしたことをまとめる方法を確認する。	インタビューの仕方を理解して、仲間と練習している。	
	整理分析		4	自己啓発力(相手の立場に立った共感的理解) 【自己中心性】	1 インタビューした感想を交流する。 インタビューしたことを交流しよう	インタビューしたことを交流し、わかった共通点や相違点をまとめている。
			5		2 インタビューしたことを班で交流し、共通点や相違点をまとめる。 3 共通点や相違点を全体交流する	
			6	自己啓発力(相手の立場に立った共感的理解) 【憶測・偏見, 疎外感】	本時	本時
	まとめ		7	行動力(相手の立場を尊重した行為) 【追従】	1 前時の学習を振り返る。 働くことの意味をまとめよう 2 本単元で学んだことや考えたことを振り返る。 3 さらに知りたいことや学びたいことを交流し、自分で調べていきたい職業を考える。	働くことに対して、自分の考えをまとめ、発表している。

本時のねらい

看護師として一生懸命働いているAさんの事例について考えることを通して、特定の職業に対する差別があることに気づき、差別される側の保育士の立場に立って解決策を考えることができる。

本時の展開

過程	学習活動 ◇教師の働きかけ・発問	指導上の留意点 評価
気付き	<p>1 前時の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お金をもらう以外にも仕事にやりがいがあるから働いていることがわかったよ。 ・どの仕事にも大変なところがあり、中にはお客さんに嫌な言葉を言われたりすることもあることがわかった。 <p>2 ある保育園で起きた事実を知り、問題点に気づく。</p> <p>Aさんは新型コロナウイルスで入院する患者に対応する仕事をしている看護師である。仕事はとても忙しく、自分の子どもを保育園に預けていました。その保育園では、密を回避したり、消毒作業をしたりと新型コロナウイルスにかからないよう対応していました。ある日、Aさんは忙しかつたこともあり看護師の服装のまま子供を迎えに行きました。次の日、看護師のAさんは新型コロナウイルスを保育園に運んでいるから登園拒否をさせると、保育園に手紙が届きました。また、複数の保護者からも同じ内容の話を園長が聞きました。保育園は仕方なく、Aさんにコロナが落ち着くまで登園を控えてくれないかと、お願いをしました。</p> <p>◇Aさんはお願いをされてどんな気持ちになったでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕方ない ・仕事ができなくなってとても困る。 ・なんで私だけって気持ちになる。 <p>◇この話は何が問題なのでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入院患者のために働いているのに看護師だからって理由で登園させないのがいけない。 ・看護師がウィルスを運ぶなんておかしい。その考え方がいけない。 ・みんな差別している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・温かい雰囲気です学習に臨んだりできるよう、他の人の回答に対して共感的に受け止めるように声をかける。また肯定的でない言動には、毅然とした対応をする。 ・状況を正しく把握できるよう、ロイロノートで文を提示しながら読む。 <p>認識力を高める手立て</p> <p>資料を読み、思ったことを交流することを通して、Aさんが看護師という理由だけで差別されていることに気付けるようにする。さらに、周りの保護者が新型コロナウイルスの対応に関わっている人と近づきたくない気持ちがあることに気付くことができるようにする。(周りの保護者の憶測・偏見、疎外感)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナに関わる看護師だから差別されていることに気付かないときに、「どうして他の保護者はAさんに内容にお願いしたの」と差別している側の理由を問い、看護師だからこそ差別されていることに気付けるようにする。
	<p>問題を解決するためには、どうすればよいだろう</p> <p>3 どうするとよかったか解決策を考える。</p> <p>◇もしあなたがAさんだったら、お願いをされてどうしたと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の保護者が保育園に通わなければよいと保育園に伝える。 ・子どもが何か言われたり、差別されたりするかもしれないから、仕事を休んで家で子どもの世話をする。 ・仕事をしないと生活に困るから通わせてもらえるようお願いする。 ・それは差別だとはっきりと言う。 ・周りの親に話をして理解してもらう。 <p>◇この問題を解決していくためには、どうするとよいと考えますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正しいコロナの情報を伝える。 ・保育園と話し合い、保育園から他の保護者に伝えてもらう ・差別をやめようと訴えたりポスターを作って掲示したりする。 <p>4 この話の続きを聞き、今日の学習で心に残ったこと、思ったことを書き、交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなが動いたことで、Aさんが困らずにすんでよかった。 ・仕事の内容で差別しないようにしたい。 ・自分もお家の人の仕事を応援したい。 	<p>自己啓発力を高める手立て</p> <p>子どもが問題を自分事として捉えた上で解決策を考えることで、相手の立場に立った共感的理解を高める。</p> <p>Aさんが悲しい思いをする考えやAさんの立場だけで解決策を考える子に「それで他の保護者は納得するの？」と問い、両者の立場から解決策を交流できるようにする。</p> <p>評価規準</p> <p>看護師という職業に対しての差別問題に対して、保育士の立場に立って解決策を考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家の人にインタビューをしたこととつないで、身近に仕事に対する差別があるかもしれないと考えを広げられるようにする。
見つけ直す		
行動化につなぐ		